

【スローガン】
楽しみ7分、活動3分
をいつも心に、仲間の
輪を広げよう

年金者しんぶん大阪

全日本年金者組合 大阪府本部
〒530-0041
大阪市北区天神橋1-13-15
TEL06[6354]7207
FAX06[6354]7746
Eメール info@o-nenkin.com
HPは「大阪年金者組合」と検索

参議院選挙の投票に行きましよう

ロシアは侵略戦争をやめよ イスラエルはジェノサイドをやめよ 6月の年金改悪法に抗議する
国は物価を超える年金に引き上げよ 大阪府・大阪市は万博・カジノを中止せよ



廣上さんは、富山県東
砺波郡小川町（現在砺波

生き生き人生

廣上 珠江さん（72歳）東住吉支部

まだまだこれからでしょう
このまんまでいい訳ない

市）で生まれた。日本最
後の、船で渡る秘境の大
牧温泉の下流であり、当
時は東洋一といわれた小
牧ダムが近くにある風光
明媚なところ。

2人姉妹の妹。両親は
農業と建設用の川砂の採
掘で生計を立てていたが、
収入が少なく貧しかった
と言う。20戸程の集落だっ
た。山菜取りは欠かせな
い大事な廣上さんの幼い
時の仕事だ。ヤギを飼っ

夫の信吉さんは6歳年
上、「夫の言うことはす
ごい」と珠江さんは思っ
たそうだ。「知らない世
界をよく知っている。労
働運動もそうだ。8時間
労働を意識して仕事をし
ている」と。子どもは、
女・女・女・男の4人。
廣上さんは「とにかく子
どもは授かりもの」と言
う。不登校や高校中退な
どのこともあったが、み
んな独立して、今は親の

ことを思ってくれている
と珠江さんは喜んでい
る。孫も3人できた。
若い時は年に一度、一
族郎党（20人くらい）で
宝塚に一泊した。夫の信
吉さんは、労組（会社派
組合）の役員に手を挙げ
てもなれず、昇格差別が
あってもその活動家の立
場を貫いた。信吉さんは、
8年前白血病になり闘病
生活を送り5年で寛解し
たが、当初は40〜50万円
の現金が飛んで行つて真
青になったそう。

20年近くレクリエーショ
ンボランティア活動をやっ
ている。「ボランティア
は人のためでなく自分の
ため。事前に考えて頭を
使い、どうすれば喜んで
もらえるか頭で考える。
廻りの人に恵まれていて
楽しい」と。
四天王寺宣伝は欠かさ
ず参加。年金違憲裁判で
は高裁で意見陳述もした。
「まだまだこれからでしょ
う。このまんまでいいわ
けない」とあたり前に話
し、大笑いする珠江さん
だった。

取材 長江勝・江川信雄

試金石

空飛ぶイルカと
言われる航空自
衛隊の国産練習
機T-4が、5
月14日に愛知県犬山市
の入鹿（いるか）池に
墜落し、隊員2人が行
方不明のままである。
墜落を巡る詳細な状況
や事故原因は現時点で
あきらかになっていな
いようだ。これより先
の4月13日の万博開幕
日に、ブルーインパ
ルの「曲芸飛行」が荒
天で中止になった。こ
の飛行機がT-4であ
る。過去にも幾度も墜
落事故を起こしている。

「入鹿池」と言い、荒
天で中止と言いつつも
暗示しているのではな
いかと思う。吉村知事
は4月16日の記者会見
で、万博開催中に実施
するように中谷防衛相
に要請したと伝えられ
ている。「いのち輝く
未来社会のデザイン」
のスローガンとは真逆
であり、事故発生後の
見解も聞かれない。

(K・I)

全日本年金者組合

第27回定期大会

全労連会館2階ホール(全国からの参加者98人)

2025年6月16日(月)13時~17時(来賓挨拶・提案・質疑・討論他)

17日(火)9時30~15時40分(質疑・討論・会計報告他)

今大会で杉澤隆宜中央本部執行委員長が退任→後任に岩崎勇氏



北は北海道 南は沖縄から仲間が
梅雨の晴れ間、第27回定期大会が東京の全労連会館にて開催されました。この日汗ばむ陽気でしたが、北は北海道、南は沖縄に至るまで全国の

仲間が集まりました。

代議員の発言内容



年金署名の報告をする
中島信明書記長

府本部の年金請願署名学習会等の報告。年金署名は、組合員数の3倍目標で進めてきましたが、6月13日で10、781筆の到達です。現在も地域に署名活動を推進している支部も生まれています。残念な事は労働組合からの学習会要請が少ないことです。労働組合へ学習会開催を要請していきたい。物価高、年金削減の怒りを秋の年金一揆では労働組合、民主団体と共に、従来の枠を超えた集会を計画していきたいと考えています。

署名活動も請願項目に確信がもてる学習を強めて行かなければなりません。最低保障年金制度実現への展望を明確に打ち出していく必要があります。府本部はマクロ経済スライド廃止、物価上昇を上回る支給額の運動を強化していきます。

中島 信明



補聴器推進運動を発言する林洋司執行委員

いように注意喚起をしました。

沖縄の代議員から「那覇市への請願で当局も大阪府本部の資料集を使つて回答」との発言には責任の重さを感じ、今後の資料作成に力をもらいました。2日間の大会で印象的だったのは①自公政権に一部野党が抱き込まれる中、6月13日の年金

法案では立憲民主党が改悪に手を貸すなど新たな闘いが予想されること。②一方で昨年、最低保障年金制度の実現を求め国連女性差別撤廃委員会に2人、今年もILO本部への申し入れのため、10人をフランスに自費派遣する取組があること。③ジェンダー平等の運動の具体化として各道府県中央委員半数を女性にする言行一致の議案提案などが印象的でした。このように広い視野で国内外の運動を推進する年金者組合の役割を改めて感じさせる2日間でした。

林 洋司

「新中央本部副委員長」
是枝一成さんより一言

支部役員の高齢化が全国的に進んでいます。原因の一つに、現役世代の労働組合加入率の低迷が続いていることが指摘されています。「定年退職したら年金者組合へ」の大きな流れを作るためにも府本部そして全国的な議論と取り組みを進めて行きたいと思っています。

年金相談

Q・先の国会で年金制度改革法案が成立しましたが、国民が歓迎できる年金改革ではないと言われているのですが、私たちは今後どのようなすればいいのでしょうか。

年金改革法案が国会で可決・成立したが わたし達は今後どのようにすればいいのか？

A・6月13日に可決・成立した年金制度改革法案は、年金を物価や賃金の伸びより低く抑え、引き続き年金を下げ続ける仕組みを残したままで、国民みんなが安心できる制度改革にはほど遠いものです。必要な年金制度改革は、「年金自動切り下げ装置」であるマクロ経済スライドを直ちに廃止することです。年金者組合はマクロ経済スライド廃止の道筋を明らかにしています。一つは「厚生年金保険料の納付について高額所得者に応分の負担を求めます」。二つは「300兆円を超える年金積立金を計画的に取り崩して年金給付の充実と保険料の引き下げに活用します」。

三つは「労働者の賃上げと非正規労働者の正規化で厚生年金の加入者を増やして、厚生年金保険料の増収を図ります」これらは今すぐにでも出来ることです。そして、物価高で厳しい生活を強いられる年金受給者、女性の低年金問題、就職氷河期世代の低年金問題等々、だれもが安心できる制度の抜本改革です。それは、世界の流れとなつて「最低保障年金制度」を早急に創設することです。

府本部年金相談室

勝井 正

広がる大阪の補聴器運動 ⑮

太子町 制度実現！大阪で18番目

金剛山、葛城山の麓太子町で4月から補聴器助成制度がスタートしました。助成の上限は4万円で、65歳以上の非課税世帯が対象です。

2024年3月太子町定例議会で、年金者組合太子・河南支部が提出した「町独自の補助制度の創設」を賛成多数で採択



カット 金森 丸人さん

し、4月10日付で太子町長に議長（自由民主党）から提出。請願書では「近隣市の動向を見据えながら、高齢になっても生活の質を落とさず心身共に健やかに過ごすことができ、認知症の予防、ひいては健康寿命の延伸、医療費の抑制にもつながる」として制度創設を要望。請願を受け、2025年3月議会で町が予算化し実現しました。今田支部長は「次は河南町。2023年6月議会で町独自の制度創設と国への意見書を全会一致で採択した河南町。制度実現に向け全力で取り組む」と抱負を語っています。河南地域6市2町1村で残るは藤井寺市、河南町、千早赤阪村（羽曳野市は25年秋ごろに助成開始）。

社会保障

・まちづくり推進部

林 洋司

年金制度改革法案成立に抗議

年金自動引き下げ装置の廃止を

石破首相は参議院の議論で「年金だけで暮らしている、少ない貯蓄を取り崩しながら暮らしている方々が困窮している」と述べ「承知している」と述べていますが困窮する高齢者に寄り添う姿は全く感じられません。2024年12月に公表された2023年度末の女性の低年金者は、10万円以下が1738万人（女性の83・71%）、5万円以下が492万人（同23・7%）と深刻です。「改正案」はこうした年金受給者のくらしの困難をそのままに、何の手立てもないものです。

一方で、公的年金の積立金は、2023年度末で304兆円が確保されており、その配当・利息の運用益は、1年間で4兆円もあります。その一部を活用すれば、年金引き上げは十分に可能です。厚生年金のマクロ経済スライド（Ⅱ年金自動削減装置）終了に合わせて国民年金・基礎年金の積立金を活用し基礎年金をも終了させることは、受給者の年金引上げに役立つばかりか、将来の受給者にとってもその引上げに役立つものです。

年金者組合は、緊急の改善策として積立金や運用益を活用して「マクロ経済スライド（Ⅱ年金自動引き下げ装置）」を廃止し、物価上昇を上回る年金引上げと抜本要求として税制のゆがみを正し、安心して暮らせる最低保障年金制度の創設と現役労働者の保険料の減額を要求します。

年金者組合は、若者と高齢者の分断をあおるのではなく、高齢者の命と暮らしを守り、若者が将来受給する年金制度改善の実現を目指し、今後とも奮闘します。

文化庁楽部たより

海外旅行のご案内

世界遺産めぐり
西安・上海4日間

日程 10月24日
(金) 27日(月)
3泊4日

24日関西空港10時発
27日関西空港21時着

旅費 約18万8千円
(燃油サーチャージ、
現地空港税、日本空
港施設使用料を含み
ます)

8月15日
申し込み締め切り日

旅行参加者会議 申
込者に別途案内しま
す。参加者が15人に
満たない場合は、中
止することもあり得
ます。【お申込み・
お問い合わせは、石
野までお願いします】
文化庁楽部 石野 博良



西安の兵馬俑(右)と
上海内灘の夜景(下)



年金者しんぶん大阪

「こつや」って作られる府本部機関紙『年金者しんぶん大阪』（35周年記念誌の補足版）

でお願いしています。

取材など

1面の「生き生き人生」は長江副部長が起案し、支部の役員さんあるいは直接本人に依頼の電話をし、取材日時・場所を当人の意向を踏まえて設定しています。約1時間半〜2時間の取材となっており部長に連載を依頼しています。約1週間後本人に郵送で原稿を送り、チェック依頼し返送していただき再編集・完成に持ち込んでいます。

年金一揆など行動参加の感想、旅行や支部サークル・ルポ依頼などが根気のいるところですが、

機関紙編集会議



編集会議は、毎月印刷の1カ月前の木曜日午前11時半に開催され、合議で内容の大枠が決まられます。原稿依頼などその紙面を担当する人が事前に支部などにコンタクトをとり予定を編集会議に報告します。

編集会議が終了するとすぐに「企画書」を機関紙部のみなさんと四役・書記局に配布し、全執行委員には直近の執行委員会に配布して、周知を図っています。その趣旨にのっとった原稿を、データからファックスあるいは郵便で頂くように、基本的には「依頼文書」

た、1面のコラムは伊藤副委員長にこの数年間お願いしています。2面の「年金相談」は勝井副委員長・年金相談室長にお願いしています。他の2面の記事は、柏原さんが

校正会議

校正会議は、毎月支部代表者会議の前々週の木曜日の午前10時に開催され、担当の「紙面」を持

印刷の準備

印刷に先だって、支部配布数を直近の組織部発行の「組員人数の動向」から、1・0・6倍用意します。現在500枚梱包A3用紙3梱包入りの箱を12箱、インク2箱（計4本）を校正会議の日ま

印刷は3日間かけて行います。1日目は1・8面のみ片面の印刷を行い、1日置いておきます。これはインクを周到に乾かし、翌日の作業を円滑に進めるためです。2日目は、2・7面の印刷ですが、関係団体や会議用の新聞は折り込みを行う。約350部です。また、配送専用の袋入れ、レターパック入れも行う。そして、1カ月分の支部機関紙交流紙を支部数袋詰めを行います。この日の締めくくりに、4・5面片面の印刷をして、当日は触らず次の日の準備として置いておきます。

発送など

全てが整うと、配送会社

に電話連絡をしてこの日の午後2時頃に集配してもらいます。配送は次の日の夕方には支部に届くのが通常です。

高齢者と若い人の分断を許さない

大高連第33回定期総会

来年の第39回日本高齢者大会は、「おおさか」で開催。総会で提案

5月31日（土）午後1時からグリーン会館2階ホールで、大阪高齢期運動連絡会が第33回定期総会を12団体37人の参加で開催されました。

久家英和会長（写真）

総会前の記念講演では、講師に守口市市会議員・元消防士の寺本けんたさんを招いて、「危険な万博中止」をテーマに、夢洲でのメタンガスの爆発のおそ

れを中心に、万博の危険性や万博後のカジノIRの狙いなどについて学びました。

事務局長 小寺 重光



と、医療崩壊が騒がれる中で逆立ちしたことを行っている。この参議院選挙で変えていけないといけない。平和の問題でも原水協が求めている日本政府に核兵器禁止条約への参加の実現を高齢期連絡会としても取り組んでいきたい」と、主催者挨拶があり、来賓挨拶では、鴻上圭太さん（大阪健康福祉短期大学教授）から、「高齢者と若者が今こそ団結



でに業者に納入していただいています。また、エコ配（今年5月から佐川急便）の最新支部リスト、レターパックリスト及び支部数票を作成し、配送については送り状シールをプリントアウトします。

印刷



印刷は3日間かけて行います。1日目は1・8面のみ片面の印刷を行い、1日置いておきます。これはインクを周到に乾かし、翌日の作業を円滑に進めるためです。2日目は、2・7面の印刷ですが、関係団体や会議用の新聞は折り込みを行う。約350部です。また、配送専用の袋入れ、レターパック入れも行う。そして、1カ月分の支部機関紙交流紙を支部数袋詰めを行います。この日の締めくくりに、4・5面片面の印刷をして、当日は触らず次の日の準備として置いておきます。

分断・対立から共感・連帯へ 築こう平和と人の尊厳（サブローガン）

2025年 第38回 日本高齢者大会

inさいたま

11月11日(火)・12日(水) 大宮ソニックシティ

2025年11月11日(火)

記念講演 講師/芝田英昭氏

1日目 学習講座・分科会・移動分科会 ご案内	
11月11日(火) 13:00~16:30 大宮ソニックシティ	
小ホール 特別企画	(前半) 講演「いま豊かさとは何かを問う」峰峻淑子(てるおかいつこ)さん 97歳。埼玉大学名誉教授。「経済大国」と浮かれる時代の風潮を厳しく批判、精力的な活動をつづける。書者に「豊かさとは何か」、「承認をひらく 新・人権宣言」など多数。 (後半) 映画「こはん」日本の米作りの現状をリアルに描きながら、美しい水田の風景やストーリーで感動を誘うヒューマンドラマ。
学習講座	1 患者窓口負担ゼロの社会保障・・・社会保障の自己負担を減らし、なくす 2 患者窓口負担ゼロの社会保障・・・社会保障の財源は本当にないのか？ 3 憲法25条をめぐる課題・・・年金問題の現状と課題 4 憲法25条をめぐる課題・・・生活保護の闘いの意義と現段階 5 戦争、核なき平和な世界を実現するためにともに闘い、「語り継ぐ」 6 原発問題・・・福島原発事故の後も原発の新増設、延長の凶行 7 高齢者の就労と問題、求められる対策 8 発言の無責任さに憤らされるな・・・フェイクの嵐に抗して
分科会	1 国民の人権問題・・・高齢者、ジェンダー問題を中心に 2 高齢期のくらしの実態を把握し、地域の高齢期運動の前進をめざす活動交流 3 介護問題・・・国民が苦しみ、負担しているのに高齢者と現役、家族がアプナイ 4 後期高齢者医療・・・制度の問題点と不服審査運動の交流 5 短歌教室・・・短歌を高齢期のくらしのチカラに 6 難聴、補聴器への補助獲得の運動は広がっている・・・到達点と交流 7 移動できる権利は誰もが持っている 8 SNSをつながりづくりに生かす講座
移動分科会	1 農家との現地で食と農問題での交流 2 熊谷の戦跡ツアー 3 川越ブラ歩き

※移動分科会は別時間、別会場になります。



マンガ：堺北支部 金森丸人さん

女性部だより

日本婦人団体連合会への加盟について

6月16日(水)17日の2日間、東京全労連会館2階ホールにおいて全日本年金者組合第27回定期大会が開催されました。その中で第3号議案として提起され今大会で審議し、加盟することを承認・決定しました。

「日本婦人団体連合会」とは、平和を願う全国の女性の力を合わせる事を目標に1953年4月に結成されました。目的は、女性の生活と権利、地位向上、子どもの幸せ、平和と民主主義、女性解放の実現のために、思想、信条などあらゆる違いを乗り越え、広く女性が手を繋ぎ、そして信頼と連帯を深め協力しあい、共に同じ運動することです。



撤廃委員会の日本審査に合せて「日本婦人団体連合会」と年金者組合からの代表2人も要請行動に参加しました。こうした共同を広げることは現役世代と高齢者の分断を目論む勢力に反撃するものです。

部長 柏原 美子

労連女性部委員会に参加して

6月18日(水)午後6時30分から国労会館で女性部が仕事を終えて集合し私達年金者組合員も同じ闘う女性として4人参加しました。

実は私たちもその日は朝の9時から家を出て、年金者組合府本部女性部第32回総会に向けての議案を検討・校正して一日会議でした。そして天神橋の食堂で夕ご飯を食べてから、この会議に臨み午後8時半まで質疑討論で家に帰ると午後9時半を過ぎていました。



70歳を超えて今の情勢や問題点等若い人の声も聞き、年金者組合の今の取り組みやマクロ経済スライド、女性の低年金、最低保障年金の創設等わかり易い説明でゆつくり渡辺副部長が話すと若い

人たちはとても興味を持ってくれてもっと教えて欲しいとの声が上がりました。

中西 久美子



労連委員会で発言する渡辺副部長

2025年春闘の取り組みの報告があり、「菜の花」行動大阪メーデー、非正規の集いなどが熱く報告されました。討論では、大阪労連労連婦人部、全国一般など各団体から活発な発言がありました。

府本部女性部から渡辺副部長が、年金問題、マクロ経済スライドについて話し各団体のエキスパートが集まる講演会のようなものでした。府本部女性部が労連において一翼を担っているのではないかと感じた一日でした。

入江 いづみ

長年現場で働いてきた者としては現在の職場環境に興味がありました。

「きれい」の敵は「まあいいか」



「きれい」になるために皆さんは何か日々してることはありますか。「きれい」になるためのコツって？それはまず自分をよく知ることから始まります。そして心の持ち方。年を重ねると「めんどくさい、まあいいか」はおぼろの第一歩。女は年を重ねても「きれい」の方がいいんです。いつでも女性に華。

教員の長時間過密労働を解消するために残業について適切に報酬を支払う制度の確立が国際機関から勧告されていること。先進国が加盟するOECDの主要29カ国中27位で、

女性が働きにくい国ワースト3です。50年前よりもジェンダー平等は進展したとはいえまだまだ現場の状況は厳しいことが会場の参加者の少なさからもうかがい知れました。

長年に亘り人々との間に振りまかれてきた固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みなども間もなく年金者組合に迎え入れる人達と共に解消していかなければと思いを新たにしました。

渡辺 恭子

お知らせ

第1回女性部委員会
令和7年7月16日(水)総会終了後グリーン会館2階
宣伝行動は総会の為休止

第32回府本部女性部総会
令和7年7月16日(水)

午後1時30分～4時迄グリーン会館2階大ホールにて
同日バザーも開催します。
家で眠っている小物、服、アクセサリー、靴など
7月10日までに支部役員に届け
るか府本部まで。

(新品・中古どちらでも)
宜しくお願い致します。

旅の思い出

NHK朝ドラ

「らんまの

里へ」

大阪狭山方支部

関灘 秀幸

2023年7月の中旬朝7時に車で出発、阪神高速はガラガラ。予定より早く9時前に淡路SAに到着、休息の後、一路室戸岬灯台を目指す。途中昼食休憩だけだったが午後2時過ぎにやっと着いた。さすがに遠かった。灯台のすぐ近くまで

行けてホッとする。

ここまで予想以上に時間がかかったので高知市内のホテルまで直行することに。が、途中安芸市内を通過する時、阪神タイガースのキャンプ地が見えたので、ちよつと立ち寄り写真撮影。6時前に高知市に到着。高知名物の皿鉢料理の夕食。

翌日はNHKの朝ドラ「らんま」で有名になった牧野植物園へ。牧野富太郎博士の業績をたたえて博士が亡くなられた翌年の1958年に開園。9時前に到着したが駐車場はほぼ満杯。人気のほどがよくわかる。2時間

移動中のこと。夕方6時の日没時は一番危険な時刻。左折した途端スリッブして転倒した。その時

共済に入っていて

良かった。

共済だより

普通免許は返納したが自動二輪(バイク)免許は残した。年金者組合の活動で市内を移動するのにはどうしてもバイクが手放せない。昨年12月、バイクの転倒で左足が車両の下敷きになり骨折してしまった。環境測定カプセルの回収作業で

点で警察への通報と救急車の手配をすべくであったが、痛みをこらえながらカプセルの回収作業を

ほどかけて甲子園球場2

個分もあるという広い園内を散策。記念館もあり博士の業績の偉大さがよくわかった。

ここからは四国の真ん中徳島県の「祖谷のかずら橋」へ。すごい山の中にある橋を渡るだけで550円。たくさんの人が渡っているのでもそんなに怖くはない。長さ25m、高さ14m。

これで今回の旅行の目的は達成。全走行距離は約750キロ。まだ車で行けるという自信がついた(?)ので、次は残りの四国左半分ドライブ旅行に挑戦したい。

優先してしまった。病院では折れた骨をボルトでつなぎ3日後退院。完治には3カ月かかった。

交通共済と組織共済の両方からの給付があり、経済的な負担軽減になり本当に助かりました。

高槻支部

織部 巖

サークル・行事紹介

「オカリナクラブ」

東大阪支部



2025年「新春のつどい」に出演

「オカリナを吹いてみたい」という思いの組合員が、2022年1月28日に東大阪市の公共施設「多目的センター」の会議室で、第1回のレッスンを始めたのがスタートです。このときは7人が集まり、すでにオカリナを吹いていた経験者が2人で、あとは初心者でした。「ふるさと」「埴生の宿」「花」などの唱歌から、「若者たち」「大

きな古時計」「見上げてごらん夜の星を」など、まだまだレパートリーは少ないですが、月1回のレッスンを大事にして集まっています。

いま、メンバーは10人。ユニフォームのTシャツをそろえて、支部の「新春のつどい」「長寿を祝うつどい」「定期総会」などの行事に出演して演奏しています。また、地域の保育所、福祉施設、医療生協などの行事にも声がかかって、オカリナを演奏することも増えています。

まったくの初心者でも、練習すれば吹けるようになります。さらに人前でも吹けるようになるという喜びをかみしめながら、日々練習しています。

持ち運びがたやすく、どこでもいつでも吹くことができ、維持費もかからないオカリナは高齢者に向いたいいアイテムです。新しい曲が吹けたときの喜びもまた格別です。

西岡 健二

年金者ぶんげい

俳句

手作りの堺さらしの鯉のぼり
堺西支部 間 静春

朧の夜夢の中でも探しもの
松原支部 山田ひろみ

自転車の手を振る坊や風光る
平野支部 鶴田 時子

買い物へ車椅子押す若葉風
都島支部 松下ふみ代

留守まもる灯り一つや春の暮れ
岸和田支部 松井起吉得

夏野馳する放馬いよいよ黒光り
富田林支部 見田 三郎

髪染めて心も軽しつばめとぶ
高槻支部 埴淵 勝子

地に触れてなおも艶めく散り椿
寝屋川支部 薮木 増代

川柳

鍵っ子が夕日の中に立っている
岸和田支部 岩佐ダン吉

コメ無いと世間欺きベイ輸入
富田林支部 木下 町子

トラップの横暴批判出来ぬ国
寝屋川支部 寺中 信雄

活躍の年齢過ぎたと思わない
羽曳野支部 塩満やす子

ガザ撃つなアウシュビッツの声を聞け
西淀川支部 永田 直実

あの知事は重く受け止め軽く無視
銀行支部 石原 利徳

夢洲に群がる博徒 博の後
吹田支部 吉田 良夫

パビリオン揃わぬままに危機抱え
高石支部 西野 敏美

短歌

新聞の燕の記事に今年まだ姿を見ずとようやく気づく
高槻支部 岩本 廣志

この街の竹林ついに無くなったあのウグイスは何処で鳴くのか
寝屋川支部 長野 晃

学術も科学もなべて押しつぶす採択強行新芽吹き出す
河内長野支部 駄場中利栄子

七十路越え人権回復を訴える節曲げず解雇されし人びと
藤井寺支部 宇留間英一郎

園内の水辺の岩に降りたちし白鷺はたちまちスマホの中へ
枚方支部 国方 幸子

嫌ならば選択せねばいいものを制度にまでもなぜに反対
堺支部 飛谷 康子

駅頭の年金署名に力湧くあきらめ人に会話を結なぐ
寝屋川支部 生田 淳子

(文芸欄は投稿や各支部発行の機関紙に掲載された作品を紹介しています。選者…織部巖)

地域のために

「地域の私たちの苦難を自らの課題として受け止め、地域の健康増進、



この一冊 今も読書

人権を守ることに積極的に貢献し、淀協・西淀病院70年宣言に記されています。新型コロナウイルスのたたか

『“生きる、をささえる医療・介護・ヘルスケア” 公益財団法人淀川勤労者厚生協会編／2025年6月／機関紙出版／四六判240頁／本体1400円』

いをもとめた第1部、第2部「病気の1冊を診る」から「健康を創る」へ。第3部「地域ヘルス

米軍政下の沖縄の苦しみと闘い

日本に切り捨てられ米軍に支配された1952〜72年、コザの若き幼馴染



がら、別々の道を歩み、消息を絶った英雄を探し、沖縄の宝を取り戻そうと苦闘します。米兵の凶悪犯罪、米軍機墜落事故、土地強奪、

染3人の熱い闘いを描いた直木賞受賞作。映画化され、25年9月公開予定です。3人は沖縄戦の記憶を抱えな

『宝島』 真藤順文著 2018年6月 講談社 四六判変型541ページ 本体1850円